

特集

みんなで取り組む節電



電気の仕組み ～節電は小さな一步から～



東日本大震災の影響で、東北電力と東京電力管内の電力供給力が大幅に減少しています。

市では、「わんつかでも節電201」と銘打ち、市独自の取り組みのほか、皆さんと節電に関する情報を共有し、今夏の電力需要の抑制に取り組みたいと考えていますので、ご協力をお願いします。

一人ひとりの小さな節電で、助け合い、支え合いましょう。

市の節電対策



6月15日～9月9日の期間、原則として全ての施設で次の対策を行います（市民生活に影響のある場合や業務に著しい支障を来す場合は除く）。

1 照明

- ①照明灯全体の40%以上を消灯
- ②窓際の照明の消灯
- ③昼休みの消灯
- ④終業時の一斉消灯（残業時は使用箇所のみ再点灯）

※蛍光管を外しても照明機器の回路には電気が流れるので、スイッチやブレーカーで照明機器自体に通電しないようになります。

2 エアコン

- ①できるだけ窓を開ける。エアコン使用時は、室内温度設定28℃以上を徹底する
- ②昼休み及び執務時間外はエアコン



の使用を禁止とする

3 パソコン

- ①昼休みは電源を停止し、電源プラグを抜く（窓口業務を除く）
- ②13時～16時の間に1時間停止し、電源プラグを抜く（パソコンを使用しない業務を行う）
- ③休憩時間、帰宅時は電源プラグを抜く

4 その他の対策

- ①昼休みはコピー、プリンターの電源を停止し、電源プラグを抜く
- ②テレビなどの電気機器類は、使用しないときは電源プラグを抜く
- ③支障のない範囲では、自動ドアの停止
- ④トイレ便座暖房の停止
- ⑤電気ポットなどの使用禁止
- ⑥冷蔵庫の原則使用禁止。業務で必要の場合は、庫内温度を「強」から「中」にする

東北電力職員を講師に招き、電力の供給や家庭での節電対策を学ぶ市民講座を開催します。

とき 7月14日(木)10時～11時

ところ 田代公民館

講師 東北電力(株) 大高政秀氏

参加定員 100人(先着)

申込締切 7月12日(火)17時

申込方法 電話で、名前と住所をお知らせください。

申込方法 電話で、名前と住所をお知らせください。

申込方法 電話で、名前と住所をお知らせください。

始まっています！私たちの節電

大葛地区では、たとえ小さなことでも、みんなで取り組むことで、よつて節電の意識が広がることを願い、7月、8月の毎週金曜日、20時～21時まで自宅の照明を消し、そのほかの電気もなるべく使わず、に過ぎず取り組みを行っています。

照明の代わりに使用する

ろうそくは戸に配布され、実施日には地元消防団などが、火の用心を呼びかけて集落を巡回しています。

※蛍光管を外しても照明機器の回路には電気が流れるので、スイッチやブレーカーで照明機器自体に通電しないようになります。



節電のポイント

(東北電力(株)提供)

家庭での節電方法の紹介

1 エアコン

は、28°Cを目安に設定温度を2°C上げるか扇風機に切り替える。

2 冷蔵庫

は、庫内温度を「強→中」に変更し、扉を開ける時間と詰め込む食品の量を最小限にする。

3 炊飯器

の保温を入トップし、冷蔵庫で保存する。

4 洗濯(乾燥)

機と食器洗い乾燥機の使用は、タイマーを利用して早朝と夜間に使用する。

5 洗濯

（乾燥）機と食器洗い乾燥機の使用は、タイマーを利用して早朝と夜間に使用する。

6 電気機器

の買い替え時には、省エネ機器をご検討ください。省エネ性能や省エネ機能に注目して選ぶことも、節電につながります。

